



加斗っ子だより

令和6年度 第9号

R6. 12. 23

文責：松井

人権週間

12月4日から10日は「人権週間」です。人権週間に合わせて、加斗小学校では様々な活動を行いました。

各学年では道徳や学活など人権に関わる内容で授業参観を行いました。学年に応じて、道徳で友達の気持ちを考え話し合ったり、子どもの権利条約について考えたりしました。

人権集会では、読み聞かせボランティアの方と図書委員会の児童が、絵本「ごめんね ともだち」の読み聞かせを行いました。感想交流を行い、話の内容から自分が考えたことを伝え合いました。その後、全校で「4つのコーナー」に取り組みました。お題「好きな食べ物」の4つの選択肢の中から1つ選び、同じ場所に集まった友達どうして選んだ理由を話します。話している友達を見て、うなずいたり、つぶやいたりしながら交流していました。自分の思いを話すことができるのは、聞いてくれている人がいるから、安心して話せる雰囲気があるからです。みんなが温かい気持ちになることができたと思います。

また、保健委員会は「いじめについて」発表しました。

いじめが起きしてしまうのはなぜだろう。どんなことがいじめにつながるのだろう。全員に呼びかけ、いじめをなくすためにできることを力強く伝えてくれました。「気づこう！ つながろう！ 知らせよう！ そして、みんなが笑顔で安心して過ごせる学校にしていこう！」

全校集会では、私から金子みすずさんの「積った雪」を用いて話をしました。以下、話の一部です。『人の心の中を見ることはできません。でも、「何かあったのかな」とか「悲しそうだな」とか心の中を想像したり、感じたりすることはできます。みすずさんは、読書が好きで、勉強も好きだったそうです。その彼女が一番嫌いだったのは、人の悪口を言ったり、人の悪口を聞いたりすることだったそうです。みなさんも、困った時やいやに思うことはありませんか。人にされていやなことは ありませんか。自分がされていやなことは、人にしません。逆に、自分がされてうれしかったこともあるでしょう。ぜひ、自分がされてうれしかったことをまわりの人にしてみてください。自分が言われてうれしかった言葉をまわりの人に言ってみてください。そうすれば、今よりもっともっと優しい心いっぱい加斗小学校になると思います。そんな学校をつくるのは、みなさん一人一人です。』

人権とは人が幸せに生きる権利です。自分のことも相手のことも大切にできる子どもたちに育ててほしいと願っています。まわりにいる私たち教職員の言動が子どもたちに与える影響も大きいことを自覚し、研修を積み、人権感覚を研ぎ澄まさないといけないと考えています。

2学期の終了にあたり

24日（火）から冬休みです。年末のあわただしい日々ではありますが、子どもたちが家庭での役割を担うことができる時期です。どんどんお手伝いをさせてください。お正月を迎える前には、家族でこのように過ごすということを子どもの頃から覚えておくことは大切なことだと思います。

2学期も様々な行事、活動を通して子どもたちは成長しました。保護者の皆様、地域の皆様、今学期もご支援ご協力いただきありがとうございました。

よいお年をお迎えください。



下記のQRコードから加斗小学校ホームページをご覧ください。



引き渡し訓練 ご協力ありがとうございました。

11月18日(月)に引き渡し訓練を実施しました。昨年度の訓練より、引き渡し方法をドライブスルー方式に変更しました。前日までかなり雨が降りグラウンドの状況が悪く、ご迷惑をおかけしたのではないかと思います。

みなさまのご協力のおかげで、全員、無事引き渡しを完了することができました。

自然災害はいつ起こるかわかりません。避難訓練を行うことで、緊急時における児童の安全確保、保護者の方とスムーズな連携を行い、迅速に引き渡しができるよう努めていきます。大変お忙しい中、引き渡し訓練にご協力いただきありがとうございました。何かお気づきの点がありましたら、お知らせください。



盛り上がりました!ダンス発表会 12/10~13



冬期休業中の緊急連絡について

冬期休業中の緊急連絡(緊急を要する病気、けが、事故、その他緊急を要する連絡など)は、下記のとおりお願いします。

○12月24日(火)~27日(金)と1月6日(月)・7日(火) 8:10~16:40

⇒ 学校(TEL 52-5141)に連絡してください。職員が対応します。

○12月28日(土)~1月5日(日)

⇒ 次のQRコードまたはURLからフォームに入力して送信してください。

<https://forms.gle/QPFUNLo4xYJCycFA7>

